

－ 水の良さを地域の方々に発信へ － (土地改良区組合員からの女性理事登用事例)

曾於北部土地改良区について

所在地: 鹿児島県曾於市
 面積: 1,988ha 組合員: 2,828人
 総代: 45人(うち女性0人)
 理事: 12人(うち女性1人)
 監事: 3人(うち女性0人)
 職員: 5人(うち女性0人)
 (令和5年11月時点)



山ノ内理事

新澤津事務局長



女性理事へのインタビュー

Q. 理事に就任された経緯について教えてください。

A. 事務局より相談があり、前女性理事とも面識があったこともあり「私で務まるのであれば」と返答しました。畑かん事業で整備された水をキク栽培等に使用しており、水のありがたみを知っていたので、以前から土地改良に興味はありました。

Q. 実際に理事として活動する中で感じたことを教えてください。

A. まだ理事になったばかりなので、分からないこともあります。顔見知りの理事もいるので、理事会での発言は比較的しやすいです。他の活動(JA女性部など)にも当てはまりますが、活動する上では家族の理解があるのが一番だと思います。主人にすると言われていたら、理事を引き受けなかったかもしれません。

Q. 現在の理事としての職務内容を教えてください。

A. 就任1年目ということで、研修に参加するなどまだまだ勉強中ですが、離農者が多い現状もあるので、水利用の良さを知ってもらうために色々な視点からアイデアを出したいと思っています。

理事長・事務局へのインタビュー

Q. 女性が理事に加わったことで何か変わったことはありますか？

A. 理事会の雰囲気は女性が1名いるだけで雰囲気はがらっと変わります。また現理事への刺激にもなっていると感じています。

Q. 女性理事候補者はどのようにして探されましたか？

A. 役員改選の半年ほど前から役員や総代、市の営農推進担当者に相談していたところ、市よりJA女性部長もされている山ノ内さんを紹介いただきました。やはり女性組合員が少ないという部分が打診していく際のハードルとなりましたが、快く引き受けて頂きました。

山ノ内ひさえ 理事 プロフィール

- ・理事就任の時期: 令和5年4月1日から
- ・主な経歴: 農業委員、JA理事、JAそお鹿児島女性部副部長、現JAそお鹿児島女性部部长、女性農業経営士
- ・普段のお仕事: 農業(ハウス栽培と露地野菜)
- ・理事就任の経緯: 事務局からの打診

